

2022年第4回  
市議会質問

## 学校給食費の無償化 都への要請求める 教育部長 「優先順位ではない」と答弁



日本共産党  
よっちゃん通信  
2023.1/11.218号

学校給食費無償化が全国的に  
急激に広がっています。17年76  
自治体だったのが、今では256  
自治体と多数に広がっています。

私は宮城県富谷市の無償化を  
紹介し、狛江市でも実施して欲  
しいと求めました。富谷市は人  
口5万2千人、必要な財源は3  
億3千万円。市の担当者は「毎年  
発生する7〜10億円の黒字を  
使うこと。財政調整基金が増え  
ている、その増え幅を考慮すると  
3億年は捻出することができ  
る」とのことになったとのことだ。  
市は子どもの権利条約が守  
られていることが一番大切と考え  
推進しているとのことだ。

### 無償化に2億4250万円

狛江市で無償化するには2億  
4250万円ということなので、  
私は国や都へ要望していただき  
いと求めたところ、前回の定例会  
で教育部長は「狛江市独自では  
要望する考えはありません」と答  
弁。なぜ考えがないのか質しまし  
た。「都教育長会などを通して行  
うもの。会においては優先順位を  
つけて提案すべきと考えている」

とから現時点において、狛江市独  
自で都に要望する考えはない」との  
答弁でした。

私は、市として優先に位置付け、  
都教育長会にあげてほしいと要望  
しましたが、優先ではないと何度も  
繰り返しの答弁でした。

### 教育費にはお金がかかる

伸び盛りの3人の子どもがいる家  
庭では給料日近くなると数日間  
はふりかけご飯でガマンさせている。  
教育費がかさみ1年で100万円  
を超え、給食費だけでも14万40  
00年にもなる。それでも学校関  
係費は最優先で払っている。市民ア  
ンケートでも「物価が上がっても給  
料は上がらない、子どもへの教育費  
も増えた」といった切実な声に比べ  
るために、第3子以上の無償化は  
650万円できるとのことなので、  
せめて多子世帯への無償化を実  
施してほしいと要望しました。

市長は「より効果的に子育てし  
やすいまちづくりを実現してい  
きたい」と答弁し、給食費無償化には  
答えませんでした。

私は引き続き無償化実現めざし  
てがんばります。

